

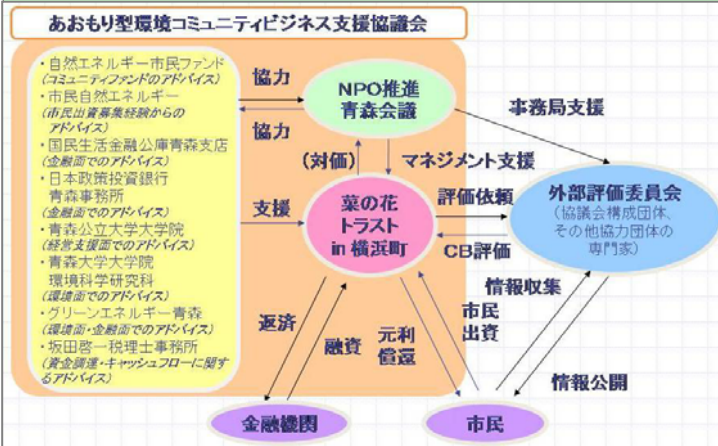
事業名：あおもり型環境コミュニティビジネス支援システム実践・構築事業  
 協議会名：あおもり型環境コミュニティビジネス支援協議会

(青森県)

提案したモデル事業の目的

資金調達を含む支援が必要な環境コミュニティビジネス事業者に対し、地域の支援主体が連携して総合的な支援を実施することによって、地域におけるサポートシステムを構築する。

提案したモデル事業の実施体制



提案したモデル事業の概要(具体的な実施事業)

本事業では、青森県横浜町にある菜の花トラストin横浜町に対して、資金調達や経営へのアドバイスのほか、地域での合意形成やソーシャルキャピタルの醸成が重要であると考え、地域が一体となって菜の花を守ろうという取組む基盤をつくる視点から、検討委員会、ビジョン策定ワークショップ、パートナーシップテーブル等の事業を行う。

実施事項1: 環境CB支援システム検討委員会の開催  
 協議会の構成団体のメンバーを中心に、環境CB支援システム検討委員会を設置し、地域連携のあり方について検討する。

実施事項2: 先進事例調査の実施  
 地域連携で成功している環境コミュニティ・ビジネスの先進地調査を行う。

実施事項3: 「(仮称)よこはま菜の花未来ビジョン」ワークショップの開催  
 地域の関係者に集まってもらい、地域としての菜の花を活用した未来ビジョン(中期目標とアクションプラン)を策定するためのワークショップを開催する。

実施事項4: 未来ビジョン発表会の開催  
 上記で策定した未来ビジョンを町民に対して発表する機会をフォーラム形式で開催する。

実施事項5: パートナーシップテーブルの開催  
 未来ビジョンを策定するプロセスを地域の関係者に理解してもらい、来年度以降の実践に協力してもらうために、関係者に集まってもらい、パートナーシップテーブルを開催する。

実施事項6: 菜の花トラストのコアメンバーへの支援  
 ワークショップやパートナーシップテーブルでの議論を集約し、未来ビジョンとしてまとめていくために、コアメンバー会議や随時コンサルティングを行う。

実施事項7: 第三者評価委員会の評価(委員会の開催)  
 疑似私募債の募集に当たり、第三者評価委員会を組織し、出資募集に関わる評価方法を検討した上で評価を実施する。

CB支援における実績・スキル・リソース

NPO推進青森会議・・・あおもりコミュニティビジネスサポートセンターを運営、事業者育成等に取組んでいる。  
 自然エネルギー市民ファンド・・・全国の市民風車プロジェクトに係る匿名組合出資の募集・運営、事業計画・資金計画のサポートに取組んでいる。  
 市民自然エネルギー・・・グリーンエネルギー青森が市民風車を建設する際に、市民出資の募集を行った。  
 国民生活金融公庫青森支店・・・一般の金融機関から資金の融通を受けることが困難な小企業、個人企業を中心に資金を供給している。  
 日本政策投資銀行青森事務所・・・一般の金融機関が行う金融等を補充・奨励することを中心に、長期資金の供給等を行っている。  
 青森公立大学大学院・・・経営学と経済学の複眼的思考をもつ高度専門職業人と専門研究者を養成している。  
 青森大学大学院環境科学研究科・・・環境問題に関する創造的な研究を行い、問題解決型の能力を養うことを目指し、講義や野外実習等を行っている。  
 グリーンエネルギー青森・・・市民出資による風力発電所建設のほか、地域活性化に関する調査研究を行い、地域再生に向けた取組みを行っている。  
 坂田啓一税理士事務所・・・青森県内500社に税務・経営指導を行い、うち2 ONPO法人の会計・税務指導に当たっている。

スケジュール

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
環境CBシステム検討委員会	① 資金調達①	資金調達②	資金調達③	②	③	④	※資金調達:資金調達検討実践部会
菜の花未来ビジョンの策定		①ワークショップ	②ワークショップ	③ワークショップ		発表会	
パートナーシップテーブル		①			②		
菜の花トラストコアメンバー会議	①	②			③		
第三者評価委員会		①	②		③		
その他	先進事例調査	融資申込	疑似私募債での募集				報告書作成

環境面・金融面のコンサルティング(随時)